

発信者に対する責任追及の方途と匿名性

2008年11月29日
秋の学術講演会

WEB110 吉川誠司

1

カテゴリ別に見た匿名通信環境

アプリケーションレイヤーで発信者情報を秘匿するもの

- ファイル交換ソフト
- 匿名メーラー ([W3-Anonymous Remailer](#))

サービスレイヤーで発信者情報を秘匿するもの

- 匿名プロキシ (Anonym)
- 無料メール、ブログ、
- 匿名ドメイン
- 匿名掲示板 (意図的にログを記録しない)

無痕跡性の問題

ゲートウェイレイヤーで匿名でのインターネット接続を提供するもの

- ネットカフェ
- プリペイド式データ通信カード
- 無料ホットスポット
- プリペイド式携帯電話

2

匿名通信による犯罪の検挙事例

【詐欺事件】

被疑者(無職・男・33歳)ほか1名は、インターネット・オークション利用に係る**他人のID・パスワード**を不正に入手した上で、**プリペイド式データ通信カード**を使用してインターネット・オークションサイトに不正アクセスし、架空の出品を行い、落札した商品の代金を窃取する手口で860人から約1億5千万円を騙し取った。不正アクセス禁止法違反でも検挙。(平成17年9月・茨城)

3

匿名通信による犯罪の検挙事例

大阪府警はインターネット上の「自殺サイト」で知り合った女性を殺害して埋めたとして同府堺市の前上博容疑者(36)を殺人と死体遺棄容疑で逮捕した。前上容疑者は昨年10月ごろから自殺サイトにアクセスした自殺願望者の殺害を計画。**インターネットカフェ**で本人が特定されにくい**フリーメールアドレス**を使って被害者と連絡をとり、一緒に自殺すると見せかけて窒息死させたとみられる。(2005年8月)

4

匿名通信による犯罪の検挙事例

【有線電気通信法違反】

被疑者は、自ら経営する出会い系サイトに係る広告宣伝メールを、実在の電気通信事業者のごとく送信者名・返信先メールアドレスを偽った上で、**他人の無線LAN**を利用して不特定多数者に大量にメールを送信し、その間、同送信によって発生した約41万件のエラーメールが同事業者に返送されたことにより同事業者のコンピュータの正常な働きが妨げられ、同事業者が提供するメール転送サービスを妨害した。(平成17年4月・京都)

5

匿名通信による犯罪の検挙事例

【著作権法違反事件】

被疑者(会社員・男・25歳)ほか2名は、**ファイル交換ソフト**を利用して、著作権者の許可なくパソコン用書体ソフトを不特定多数の者が利用できる状態にし、パソコン用書体ソフト制作会社の著作権を侵害した。(平成17年2月・福岡)

6

平成17年中に認知した不正アクセス行為の検挙状況 (平成18年5月末現在)

平成17年中に警察が認知した不正アクセス行為592件のうち、平成18年5月末の時点で未検挙のものは277件であり、**そのうち212件(76.5%)は、匿名性が障害となって捜査に進展が見られないものである。**

中でも、**インターネットカフェ**のコンピュータが使用され、当該店舗又は当該コンピュータまでは判明したものの、利用者に関する情報が存在しないために捜査に進展が見られないものが**139件(50.2%)**と、多数に上っている。

7

HPサービス利用時の匿名性

<http://abcde.tripod.com/>



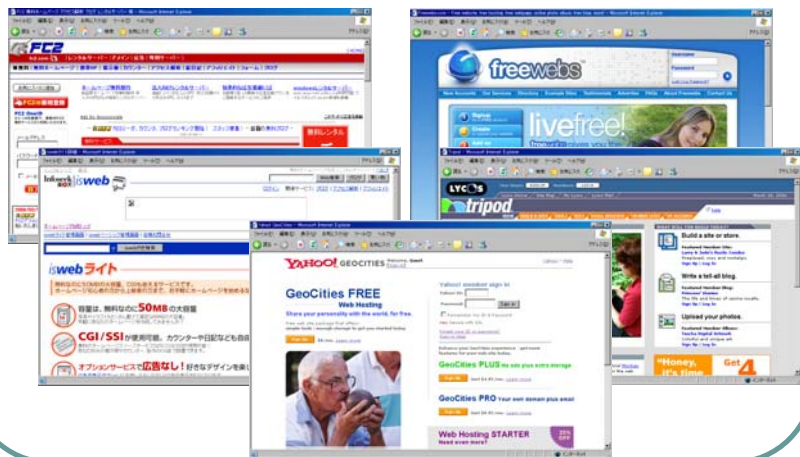
無料のレンタル
HPでサイトを開設

連絡先はフリー
メールアドレス

問い合わせ先: drugstore_jp@yahoo.co.jp

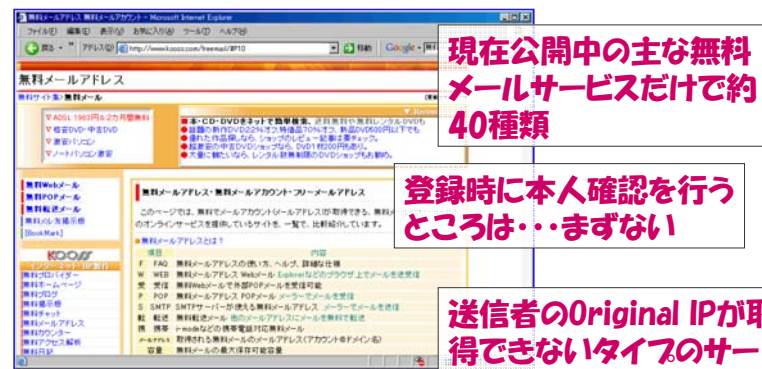
8

無料HPサービス



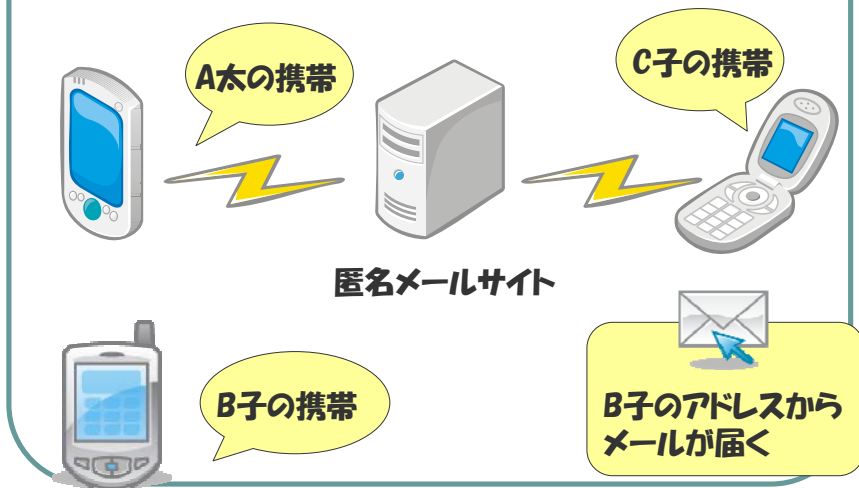
9

メールサービス利用時の匿名性



10

匿名メールをつかった「なりすましメール」 ～A太がB子に成りすましてメール～



11

ドメイン取得時の匿名性

Contact Information: [公開連絡窓口]

[名前] 山田太郎
 [Name] toro yamada
 [Email] @mx13.freecom.ne.jp
 [郵便番号] 123-1122
 [住所] 東京都新宿区
 歌舞伎町1-1-1-
 あああ
 [Postal Address] shinjyu-ku
 1-1-1 kabukicyo
 aaa
 [電話番号] 03-1333-1333
 [FAX番号] 03-1333-1333

ネタラメな情報でも
ドメイン取得は出来
てしまう

12

なんでもありのホスティング

アダルトOK！アフィリエイトのみOK！なんでもOK！の
米国レンタルサーバー-なんでもホスティング



米国内プライベート
私書箱・貸住所・電
話番号レンタル
サービス

米国内設置PC
端末レンタル

13

匿名性排除に向けての取り組み

インターネット・オークション

- 出品者の本人確認の厳格化
- インターネットカフェからネット・オークションに出品できないようにする
- プリペイド式データ通信カードを使用する者による出品を禁止

14

匿名性排除に向けての取り組み

インターネットカフェ

- 利用者の本人確認の厳格化
- 利用者の入店時刻及び退店時刻の記録
- 利用者が使用した端末に関する情報を一定期間保存する

15

日本複合カフェ協会の調査

2008年11月時点でインターネットカフェ及びまんが喫茶は全国に**2,973店舗**(※1)。
日本複合カフェ協会加盟店は**1371件(46.1%)**。

- | | |
|-------------------------|-----------------------------|
| ◎会員制度の導入促進
制度導入店舗の割合 | ◎本人確認方法の厳格化
公的身分証明書による確認 |
| 2007年 78% | |
| 2008年 86% | |
| ◎利用者の端末利用記録の作成
と保存 | |

※1 全国ネットカフェ・まんが喫茶一覧 ナビマップの統計

16

匿名性排除に向けての取り組み

プリペイド式データ通信カード

- 現在プリペイド方式でデータ通信カードを提供している事業者(日本通信とイーモバイル)は自主的に契約時の本人確認を行っている。

17

無痕跡性排除に向けての取り組み

今のところ、通信履歴の保存を義務づける法律はない

- 電気通信事業者は、必要最小限度の情報のみ保有することが要請される。
- 不正アクセス禁止法の立法時にも、通信ログの保存義務付けが議論となったが、通信の秘密との関係で見送られた。

「サイバー犯罪条約」における「通信履歴の電磁的記録の保全要請制度」においても通信履歴の保存を要求するものではない。

18

匿名性と無痕跡性を排除するには

- 非対面に適した効果的な本人確認方法の開発
- ゲートウェイレイヤーにおける本人確認の徹底
- 隙間無く、通信履歴の一定期間保存を確実にものとするためのルール作り

19

以上



20